## 京丹後市地域情報化計画(中間案)の概要

## 1.地域情報化計画の全体像

京丹後市はインターネット接続やテレビ受信など情報通信基盤の環境が都市部や近隣市と比べて格差があり、現状のまま情報化に対応したサービスの方向性を模索することは困難な状況です。したがって今回の計画では、生活上必要不可欠な情報通信基盤の確立が、まず地域格差是正への効果が期待できることから、その点に焦点をあてた計画づくりをしています。

市内全域に高速あるいは超高速のインターネット接続環境とテレビの再送信による難視 聴解消が可能な光ファイバ等のブロードバンド(高速・大容量通信)網を視野に入れた基 盤の構築を考慮し、多角的な検討を行なっています。

#### 【目的】

# 【背景】

## 【現状と課題】

第1章 地域情報化計画の考え方

- 1. 計画策定の趣旨
- 2. 本計画の位置づけ
- 3. 計画の全体像

第2章 情報化をめぐる動向

- 1. 国の情報通信施策
- 2. 地域における情報化動向

第3章 情報化の現状と課題

- 1. 地域の特性
- 2. 地域の情報通信環境の状況
- 3. 情報化の現状
- 4. 情報化のニーズ
- 5. 本市の情報化の方向性

## 【将来像】

#### 第4章 基本構想

1. 情報化推進ビジョン: 『京丹後ひかり王国』 ーブロードバンド網の整備・活用による

地域の活性化と豊かな市民生活の実現ー

2. 目指すべき情報化の将来像

「自助・共助・公助」の連携・協働による

- (1)情報化によるまちづくり (①情報通信インフラ、②情報化に対応 したサービスの展開、③情報リテラシーの向上 を推進)
- (2)情報化による産業振興
- (3)情報化での行政サービス

#### 【施策】

#### 第5章 実施する情報化施策

- 1. 情報化施策の体系
  - (1)デジタルディバイドの解消
    - ①ブロードバンド網の整備
  - (2)ブロードバンドサービスの提供
    - ①自主放送サービス、②高画質な映像の再送信、
    - ③インターネット接続サービス、④IP電話サービス、
    - ⑤多チャンネル放送、⑥サポートセンター
  - (3)安心して暮らせるまちづくり
    - ①防災情報提供サービス
  - (4)地域の活動拠点づくり
    - 「(仮称)京丹後まちづくり情報センター」の設置・運営
    - ①ITサポートを中心とした地域貢献活動
    - ②市役所からのアウトソーシングの受け皿

#### 2. 施策の概要

## 【推進方法】

第6章 情報化推進の方策

- 1. 推進体制の整備
- 2. 資金計画

#### 第7章推進スケジュール

- 1. 計画推進の考え方
- 2. 推進スケジュール

地域情報化計画市民会議 (7回開催



募

集

### 2.情報化推進のビジョン

全国の情報化通信環境の状況

全国的にブロードバンド環境が急速に発展 情報通信基盤の整備からインフラの利活用段階へと進展

本市における情報化の現状と課題

市役所では電子行政サービスの提供体制づくりが進行 地域では電子的なサービスを受ける体制が未整備 (プロードバンド環境の遅れ、テレビ・ラジオの難視聴) 本市の地域特性と課題

行政区域の拡大による行政 サービスの低下への懸念 少子高齢化の進展への対応 地域産業の衰退 交通事情の改善 自然災害への備え 市民同士や市民団体と行政 の協働体制づくり

【情報化へのニーズ】(「テレビやインターネット等のサービスに関する市民アンケート調査」) 情報通信基盤の整備や電子行政サービスの進展に期待

①都市部や 他地域と本 市との格差 ②本市内の 地域間での 格差 ③行政施設 と家庭・事業 所との格差

情報=日常生活や ビジネス等におけ る重要な武器

新たな産業の 起業等産業振興

格差の早期是正 ⇒情報通信基盤の整備 情報の積極的な利活用による 地域活性化 ⇒情報通信基盤の整備

## 京丹後ひかり王国

新たな生活基盤 地域活性化の基盤

ブロードバンド網の整備・活用による 地域の活性化と豊かな市民生活の実現

【自助】

住民・事業者 \_ の役割 \_

情報通信基盤の整備

インフラの利活用(情報化への対応) 情報リテラシーの向上

【公助】 行政の役割

\*情報リテラシー

【共助】

地域の役割

パソコン等の情報機器の 操作能力や、情報を使いこ なし活用する能力のこと

地域の活性化

### 3. 主な情報サービスと提供主体

#### インターネット

市内すべての地域の家庭や事業所で、民間通信事業者から都市部と同等のサービス(超高速での接続、現在の電話番号によるIP電話など)を同等の料金で利用できるようになります。 テレビ

地上デジタル放送が電波状況の悪い地域でも有線により各放送局の放送を鮮明な画像で見ることができます。衛星放送による多様な分野のチャンネルもアンテナを設置することなく視聴できます。 また、地域に密着した自主番組を通じて茶の間で手軽にわかりやすく市内全域の話題を知ることができ、日常生活の利便性が大きく向上するとともに、地域の一体感を実感しやすくなります。 コミュニティFM

屋内、屋外、自動車内など場所を問わず聴くことができるラジオの特長を活かして、きめ細かな地域情報や防災情報を放送します。さらに、各戸に設置する告知放送受信機へは、市役所からの災害情報や各区からの緊急なお知らせをタイムリーかつ一斉に伝えます。

